

2019.7.18(木)  
第7回例会  
(通算 3560回)

# 2019-2020年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「CONNECT！ロータリーをよく知って より大きい輪をつくらう！」

第83代会長	天方 智順	例会日	毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
副会長	後藤 公貴	例会場	釧路センチュリーキャッスルホテル
幹事	松井 聖治	事務局	釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
編集責任者	クラブ会報雑誌委員会	☎	0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2019-2020 年度  
国際ロータリーテーマ



2019-2020 年度 RI 会長  
マーク・ダニエル・マロニー

第 2500 地区ガバナー  
吉田 潤司 (釧路 RC)

月間テーマ	会員増強・新クラブ結成推進月間
本日のプログラム	職場訪問例会「北海道電力(株)送配電カンパニー」(担当:職業奉仕委員会)
次週例会	新入会員歓迎例会(担当:クラブ研修委員会)

■ロータリーソング:「それでこロータリー」

■ソングリーダー:吉田 英一君

■会員数 99名

■ビジター なし

■ゲスト なし

■ニコニコ献金

古谷 守生君・・・本日、職業奉仕委員会が担当させていただきます。宜しくお願いいたします。

今年度累計 96,000円

## 会長の時間

天方 智順会長



皆さん、こんにちは。2週間ぶりで本当にご無沙汰しております。いかがお過ごしでしたでしょうか。入会して14年も経っているのに、この北電さんでの例会に初めて参加させていただいて、本当に申し訳なく思います。私は今日、キャッスルには行っていません。まっすぐこちらに参りました。本当に今日は馬場会員におんぶに抱っこでございます。どうぞよろしくお願いたします。

2週間どのようにお過ごしでしたでしょうか。去る、19日に北大通での盆踊り大会がありました。職場で、そして、いろいろながらみの中の団体で踊られた方も多かと思えます。ご覧になった方も多かと思えます。北ロータリークラブの有志で盆踊りに参加されていました。盆踊りをちょっと拝見させていただきましたが、振る舞い酒を飲み過ぎて、うろうろ揃いの浴衣で歩いているおじさん達に見えて仕方なかったです。

今日はお休みの西村会員ともそういうお話をして「ロータリーでどうだろうね」という話をしましたが、

簡単に「うん」とは言いませんでした。来年以降、舟木さんどうぞお考え下さい。

2週間いろんなことがありました。ひとつだけ「あれっ」と思ったのは、先日、NHKさんの番組を拝見していると昔の甲子園の話が出ていました。杉下茂さん。ご存じの方もいらっしゃるよ。元中日ドラゴンズの大エースでございます。現在、90歳を越されているようですが、まだまだお元気で番組に出られています。画面のここにアップされるとロータリーバッジが見えました。ロータリーバッジ、この歴史と伝統の中にダイヤが入っている会長バッジ、この私のバッジよりももっと大きいダイヤが入っているバッジでした。杉下茂さんはどこの会員なのかなと思って、調べ損ねておりますが、たぶん愛知県か静岡県くらいのロータリーじゃないかなと思います。「この方もロータリーだったな」という方が今後、皆さんもお目にされるかと思えます。そういう方も同じバッジの下、同じ歯車のバッジが付いている仲間だと思って接していただければと思います。

今日は、この前に怖い二人がいます。「早くやめれ」と、良いも悪いも普通でもない怖い吉田会員が仰っているので、この辺で締めたいと思います。

今日も皆さんお世話になります。よろしくお願いたします。

■ 本日のプログラム ■  
職場訪問例会「北海道電力(株)送配電カンパニー」

職業奉仕委員会 古谷 守生委員長

職業奉仕委員会の古谷でございます。本日は普段より遠くまで足を運んでいただきありがとうございます。こちらの建物の正式名称は、北海道電力株式会社送配電カンパニー釧路支店電力部になります。電力部の責任者は電力部長の斉藤様になります。



この後は馬場会員と斉藤部長様からご挨拶をいただき、その後、場所を横の訓練室に移動していただきまして、事故時の系統操作の訓練ということで、系統運用グループのグループリーダー様の説明を聞きながら見学させていただき運びとなっております。

移動時にはこちらに人が残りますので、鞆等は置いていって構わないのですが、貴重品については各自お持ち下さい。また、ペットボトルの持ち込みについてはOKとなっております。

それでは、早速ですが馬場会員と斉藤部長様よりお願いします。

北海道電力(株)送配電カンパニー

馬場 雅嗣釧路支店長

皆さん、お疲れさまです。わざわざ私も電力部の方まで足を運んでいただきまして、本当にありがとうございます。昨年の9月6日、早朝に最大震度7とい



うことで、この地震によりまして全道が停電を起こしてしまったことで皆さま方の生活、またお仕事に多大なるご不便、ご迷惑おかけしましたことをこの場を借りて改めてお詫び申しあげたいと思います。

その時にいろんな反省事項がありました。それを「アクションプラン」という形にまとめまして、現在、それを着実に実行しているということでございます。ぜひ、皆さま方のご理解のほどよろしく願いいたします。

今、委員長からご報告ありましたが、この事務所は電力部ということで、電力部長がおります。電力部長から今日の概要等々お話しさせていただきたいと思っております。

北海道電力(株)送配電カンパニー

釧路支店電力部 斉藤幸則部長

皆さん、こんにちは。釧路支店電力部長しております斉藤でございます。今日はどうぞよろしく願いいたします。

釧路支店電力部は釧路・根室・十勝地区の変電所・送電線、それから通信設備の保守・運用を行っております。近隣の中標津ネットワークセ



ンター、それから帯広支店電力部とともに業務運営している所でございます。主に2万2000ボルトから27万5000ボルトの電圧帯域の高い設備を担当しております。地域の皆さまに良質で安定した電気をお届けするために日々、保安業務に務めているところでございます。

昨年9月に発生しましたブラックアウト。その時にどのような復旧対応したのかというところを簡単にご説明させていただきます。まず、社内で予め整理している「ブラックアウト時の復旧操作手順」に則りまし



て、札幌にある中央給電指令所の司令により、まず日高地区の水力発電所をブラックスタートし、送電線を加圧しながら他の水力発電所、それから火力発電所

を起動して、電圧変動、それから周波数変動に留意しながら順次、電力系統に接続することによって供給力を確保し、段階的に停電を解消してまいりました。各地域の停電復旧操作については、釧路を含め各支店の系統制御所の方で行っております。北海道全域の停電の解消には概ね45時間を要したところでございます。

また、並行して高圧移動発電機による地域の重要施設の供給。変電所等の所内電力の確保、通信局舎のバッテリー容量枯渇対策。送電線・変電所・通信設備の巡視を行って設備の健全性確認、それから異常箇所の調査・復旧なども合わせて実施しておりました。ロータリークラブの皆さまには3年前と7年前の二度、この事業所を見学いただいております。今回は昨年発生した大規模停電を踏まえまして、釧路市内、それから根室地域に停電発生した時に、その復旧のところを模擬した系統操作訓練をご覧いただきたいと思っております。

お手元の資料をご覧いただきたいと思っております。

「180 網と釧路北線の 2 回線同時事故時の対応」についてご覧いただきたいと思います。一番下の系統略図で示します釧路北線の 2 回線が、同時に事故が発生した場合、ピンク色で示します新釧路川より東側の釧路市内圏の変電所、それから黄緑色で示します根室地域の変電所が停電となります。



そのため、迂遠別宇変電所から星が浦・鳥取を経由した供給に系統切替を行い、ピンク色の変電所の停電を解消していきます。その後、同様に舌辛を経由した供給に系統切替を行い、黄緑色の変電所の停電を可能な限り解消していく流れ

になります。

資料左側のフロー図に記載のとおり、送電線の事故発生後、まず事故状況の把握・確認を行い、関係箇所に関係箇所情報発信・連絡を行いながら供給所解消の操作を行って行きます。

本日の訓練ではこのピンク色の釧路市内系の停電の変電所復旧状況をご覧いただき、停電発生時には実際どのようなことを行っているのかというところをご理解いただきながらご参考にさせていただければと思います。

それではこれから訓練室にご移動いただきながら、訓練を開始させていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

[Return to Top](#)

[Return to Web Site](#)